

2025 年度私立大学図書館協会
東地区部会役員会事務連絡会 議事要録

日 時：2025 年 8 月 22 日（金）10：00～11：00

方 法：Web 会議（中央大学）

出席校：部会長校 中央大学（三浦、大谷、高杉、工藤、渡来、西澤）
研究部担当理事校 大正大学（畑中、丸山）
研修・会報担当理事校 大東文化大学（鶴田）
地区ブロック選出理事校 八戸工業大学（谷津）
監事校 明治学院大学（渡辺、鈴木）
陪 席：会長校 関西学院大学（服部）
※敬称略

配付資料：

議事次第

資料 1：2025 年度 東地区部会役員会事務連絡会 出席者名簿

資料 2：2025 年度 第 1 回東西合同役員会 東地区部会会務報告（報告期間：2025 年 4 月～7 月）

資料 3：2026 年度 東地区部会総会・館長会・研究講演会の開催について

資料 4-1：東地区部会 2025 年度オンデマンド研修受講状況（地区ブロック別）

資料 4-2：東地区部会 2025 年度研修会受講状況（地区ブロック別）

資料 5：私立大学図書館協会東地区部会歴代役員校一覧

議事に先立ち、部会長校中央大学の三浦館長より挨拶があり、続いて出席者の確認が行われた。議事進行は、部会長校中央大学の渡来が担当した。

議 事：

1. 第 1 回東西合同役員会での報告について

部会長校中央大学より、東西合同役員会での報告者について以下のとおり説明があり、了承された。

部会関係	部会長校（中央大学）	渡来
研究部関係	研究部担当理事校（大正大学）	丸山

引き続き資料 2 に基づき、東地区部会会務報告（2025 年 4 月～7 月）について、部会長校中央大学より部会関係、研究部担当理事校大正大学より研究部関係の説明があった。

2. 2026 年度東地区部会総会・館長会・研究講演会の開催について

部会長校中央大学および研究部担当理事校大正大学より、資料 3 に基づき、次年度も同様の形式および方法で実施すること、館長会、研究講演会は同日の午前・午後の開催に変更予定の説明があり、了承された。

なお、部会長校中央大学より、隔年で実施している「管理職研修」について、2026 年度秋に実施予定である旨の説明があった。

3. 東地区部会オンデマンド研修および研修会の地区ブロック別受講状況について

研究部担当理事校大正大学より、資料 4-1、4-2 に基づき説明があった。

その際、地区ブロック毎の受講状況の統計を今後も集計する必要があるかの質問があり、部会長校中央大学から、次期役員校選定にあたり各ブロックの研修参加状況を目安としている旨の説明があり、継続して集計することを確認した。

4. その他

(1) 私立大学図書館協会東地区部会 2029-2030 年度の役員校について

部会長校中央大学より、資料5に基づき、2029-2030 年度の役員校について、部会長校として上智大学、研究部担当理事校として創価大学よりそれぞれ受諾の連絡があり、今後は地区ブロック選出理事校の調整に入る旨の報告があった。

(2) 研究部が契約している Teams について

研究部担当理事校大正大学より、研究部で契約中のMicrosoft365について、前任校の専修大学から引き継ぐ際、発注業者の不手際で新規にアカウントが作成されてしまったことにより、蓄積されている過去分の電子ファイルが使用できない状態となっていることの経過報告があった。研究部メンバーとのコミュニケーションツールとしても利用していることから、早期の復旧に向けて発注業者と交渉しているとのことであった。

(3) 今後の館長会のあり方について

部会長校中央大学より、次の役員校に引き継ぐ際の課題点としてまとめたいとの発言があった。館長会は午前の総会と午後の研究大会の合間の昼休みに、館長の対面での意見交換会の場であったが、コロナ以降 Web での円滑な意見交換が進行上難しい面もあり暫定的に講演会の形式となっていることから、研究部主催の研究講演会との差別化も含めて意見を伺いたいとのことであった。

以 上